

岡崎市議会議長 様

支出番号

3

会派名

自民清風会

代表者名

中根 武彦

下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

政務活動報告書

令和5年 11月 14日提出

活動年月日	令和5年10月23日（月）～24日（火）		
氏名	野本 篤		
用務先 及び 内容	1 10月23日	用務先 全国市町村国際文化研修所（JIAM）	
		内 容 令和5年度市町村議会議員研修 議会改革を考える	
	2 10月24日	用務先 全国市町村国際文化研修所（JIAM）	
		内 容 令和5年度市町村議会議員研修 議会改革を考える	
	3 月 日	用務先	
		内 容	
	4 月 日	用務先	
		内 容	
	備考		

政務活動旅行報告書

報告者：野本 篤

日 程：2023年10月23日～10月24日

場 所：全国市町村国際文化研修所（JIAM）

研修名：令和5年度市町村議会議員研修 議会改革を考える



【講 座】

講 座 議会改革度調査から見る地方議会

講 師 ① 早稲田大学 名誉教授 北川正恭 氏

講 師 ② 早稲田大学 マニフェスト研究所 事務局長 中村 健 氏

事例紹介① 奥州市議会における議会改革の実践 奥州市議会議員 菅原由和 氏

事例紹介② 宮田村議会の取り組み 宮田村議会議員 天野早人 氏

演 習 各議会広報のありかたを検討

【考 察】

市民に期待される議会とはどんな議会なのか？

本来、議員は市民の代弁者であり身近なものはずである。市民生活の向上に資する地方政治を推進していくために議会は市民と共に取り組むことが必要ではないかと考える。また、議会や委員会の動きや施策の動向について発信していく「見える化」の実施と、市民との共同による事業の実施による「巻き込み」により、市民に地方政治や議会に興味や関心を持ってもらうこと、そして何より実感してもらうことを狙うことも大切な行動である。

議会改革の進捗は各議会によって様々ではあるので、全国の議会の取り組みを学ぶ必要がある。

今回の事例紹介によって学んだ取り組みで印象的であったのは、議会基本条例を基にした活動の「広聴」の姿勢を大切にしている点であった。その事例として2点挙げる。

①議会懇談会

- ・ 5人以上の団体から申請されるか、議会側から団体等に申し入れるかの2通り
- ・ 日時やテーマについては都度打ち合わせのうえ実施する
- ・ 寄せられた意見や情報は集約され、全議員で共有され、行政への提案まで繋げる
- ・ 懇談会の始めに議会についての紹介を入れる

②議会なんでも相談室

- ・ 過去に自由参加型の議会懇談会を開催したが、ほとんど人が来なかった
- ・ もともと住民が集まる場所に出向いて開催した方が良いのではと考えた
- ・ 地域の文化祭等にブースを展開して、議員が交代で対応した

議員の大きな役割のひとつとして、市民からの意見の集約があると考え。議員からの一方的な発信はあるが、市民意見の受信に関しては要望合戦など荒れてしまう可能性を危惧して実施しにくいものと認識されているなかで本当に素晴らしい取り組みと考える。

また、議会として全議員によって合意形成がなされ実行されたことに感心する。必要性を共有し試行検証をされたようであるが岡崎市議会の議会改革のひとつの取り組みになることを期待する。まずは同志で試行してみようと考えている。

議会改革にはハードからソフトまで多種多様なものが考えられるが、一番の課題は全議員の合意形成であると考え。議長によるリーダーシップが必要とされることから、議長候補者には議会改革として何をしていくのかという目指す姿を示してもらい、その目標や道筋に沿って推進してもらえることを期待する。



議会広報誌についての演習が開催された。

各議会からの広報誌はデザインやサイズは様々であり、お互いの良いところを示しあった。

全体的な課題として、多くは市民に手に取って読んでもらえてないという所であった。他自治体の取り組みにおいて、議員が商店街やコンビニなどの人が集まる所に持参して置いてもらうように交渉しているというのに感心した。

また、内容については然程に変化はないが、各議員の一般質問を掲載する欄に議会ホームページ内の質問動画へリンクする二次元コードが貼付されていた。希望的意見として紙面においては点字、データ版では読み上げ機能といった障がい者のアクセシビリティに関する意見にも賛同の声があった。そもそ

も、議会広報誌が手に取ってもらえないのは、市民が議会に興味がないのである。紙面のことも大切ではあるが、議員のレベル向上や議会と市民の関わりを検討して実行していくことも重要であると結論された。

